



No.46

自然の豊かさに触れて

妻がボランティアクラブ・リフレ主催のホタル観賞に誘われ、予定していた孫の代わりにも参加。午後7時に集合場所の敬愛大学八日市場高校駐車場に、何組かの親子を含め約40名が集い、新生匠磋戦略会議メンバーとしてご尽力いただいた生物学者の八木幸一先生の説明を受け、いざ宮本地区目指して出発。私は、子ども頃、宮本地区はよく遊んだ所であり、緑に囲まれ清水が湧き出る自然豊かな場所だと知ってはいましたが、トウキョウサンショウウオの生息が全国一と聞き、驚くと同時に自然環境

の維持・対策の必要性を感じました。そういえば、近年田んぼにシラサギやカモが餌をついばむ姿を多く見るようになったのも、農家の皆さんの安全・安心でおいしいお米作りの努力の表れてはいないか、と思ひながら夕闇を歩いていると八木先生の懐中電灯が照らした大木にアオバズクというフクロウが棲んでいるという周囲の電線に光を当てるとなんとアオバズクが留まっているではないか、一同感嘆のどよめき。集落から稲穂の茂る畦道へ、指さす先がトウキョウサンショウウオの最大の生息地だと聞くと神秘感が込み上げてくる。その時「あっホタルだー」という声の方向に数匹のホタルを発見。ヘイケボタル

の鑑賞時間は午後8時ごろが最もよく、ポイントももう少し先とのこと。八木先生の誘導でポイントに到着。なんと、なんと無数のホタルが私たちを歓迎するがごとく光り輝き、幻想の世界へ吸い込まれる思いである。懐中電灯の光に群がる姿は親近感さえ覚え、そっと手を差し伸べまさに夢心地。こんなに近くで自然の豊かさに触れ、清涼感を味わったことに感動しました。ホタルは9月ごろまで見られるとのこと。皆さんも一度訪ねてはいかがでしょう。そして自然の大切さを再認識しましょう。

帰り道、練習する祭囃子の音が普段より心地よく響いておりました。

匠磋市長 太田安規

図書館だより



休館日…5日(火)
毎週月曜日

◆夏休みは図書館へ!

図書館では、夏休みにお薦めする本、宿題に役立つ工作や自由研究に関する本などを用意しています。数に限りがありますので、お早めにおいでください。

◆小中学生が職業体験を実施

今月は、市内小中学生が社会体験で、図書館での職業体験を行います。利用者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

おはなし会(八日市場図書館)

日時…毎週土曜日14時から約30分間

問八日市場図書館☎73-3746(17時まで)

ドリームキッズ(のさか図書館)

日時…23日(土)10時30分～

内容…本の読み聞かせや人形劇など

問若林☎67-5965

寄付(2万円以上)

●市へ

株式会社工コ・フード
(代表取締役 熱田唯史)様より…200,000円
(畜産業費指定寄付金)

●社会福祉協議会へ

そうさカラオケ友の会
(代表・山崎重信)様より …30,026円

文芸コーナー

短歌

小泉 泰清 推薦

母の日に嫁二人よりプレゼント届く心苦しくも嬉しき

八日市場イ 山崎 朝子

梅雨晴れに子らへ送りし夏野菜吾の心も中に入れたり

安久山 木下 昌子

親族らの長寿番付に居並ぶも介護要なく日日をすこせる

亀崎 青木 秀子

宿題の詩の暗唱を間違えて孫は何度も始めから言う

西小笹 伊藤 英子

青柿の飛礫の様に叩き落ち物置小屋のトタンを響かせ

八日市場イ 鈴木 和子

起き抜けの顔と脈絡断つごとく化粧ほどこし妻は出て行く

八日市場イ 椎名 昭雄

朝なあき夜明けとともに雉鳩のくぐもりて鳴くクークーデッポ

高野 鈴木 知子

川口 城司 推薦

麦わら帽手におさへつつ風に立つ浜昼顔の咲く砂丘に

栢田 渡辺 重雄

庭隅にはびこるごとくだみの白き花惜しと思へど除去の他無し

野手 石田 秀子

梅雨の間の晴れし夜空に煌々と照る月雲の動きも寫す

野手 佐藤 晃子

紫陽花の雨に濡るるは我が重く沈むころにことさらに沁む

今泉 小川みさ子

クローバー四つ葉みつけしタンポポの綿毛飛ばせば春も飛びゆく

堀川 石井 みい

庄八

堀川を歩く

「堀川生まれの庄八が…」と盆踊り唄に歌われる堀川区は、市内南西部に位置し古くから開けた地域です。星宮神社がまつられる周辺は「堀川館跡」とされ、案内板に次のように書かれています。

平成9年度の道路工事に伴う発掘調査で、奈良・平安時代に使われた土器、鎌倉時代以降に築かれた館跡の堀跡が確認されたとあります。

この館には千葉氏の流れをくむ堀川氏が居住し、1590年ごろには堀川城主として椎名山城守が居城していました。

今でも館跡にまつわる伝説が語り継がれているそうので、取材で訪ねると神社や館跡が夏草でおおわれていて、「夏草や兵どもが夢の跡」の句が浮かびました。

盆踊りは、盆の時期に亡くなった人の供養するための行事とされています。昭和49年に「八日市場の盆踊り」が千葉県の文化財に指定され、「権左が西国」「東上総」とともに「庄八」も盆踊り唄に登録されました。

「庄八庄八多けれど 堀川生まれの庄八が 縁に引かれて 野手村へ 野手村三次にさそわれて 所の商売舟乗りよ…」と続きます。

千葉氏の流れをくむ堀川氏が居城した「堀川館跡」



堀川村生まれの庄八は、縁あって野手村の人となり、漁師として妻と暮らしていました。ある日、しけて荒れる海に漁に出て遭難してしまいました。残された妻は、悲しみのなか雨の日も風の日も野手・円長寺にある庄八の墓まわりを続けました。その姿を見かねた住職が盆踊り唄に詠んだと言い伝えになっています。

庄八はおそらく江戸時代中ごろ以降の人で、野手と堀川に「庄八屋敷」があったとか、その墓は戦前まで円長寺にあったなど伝わるものの今となっては確かなことはわかりません。

「権左が西国」でも西国三十三か所観音めぐりに出かけた夫・権左の留守をまもる妻が歌われています。盆踊り唄には当時の話題や名所などが歌い込まれました。

明治・大正時代に俚謡(民間のはやり歌)として当時の『郡誌』などに載せられた盆踊り唄は時が移るなかで、この地域では歌われ続けています。

(元 市職員・依知川雅一)

問 秘書課広報聴班

☎ 73・0080

俳句

八木 佐久司 推薦

波音や潮の岬も梅雨晴るる 八日市場ハ 西野 棠雨
 月にまだ光のあらず初ひぐらし 八日市場ハ 大川 宣子
 口下手も寡黙もよろし青芒 長谷 宇野とし子
 青唐辛子しの字くの字の曲りやう 八日市場イ 菅谷たけし
 捨桶に凜と咲きたる睡蓮花 八日市場口 高安せい子
 溪流の音絶ゆるなし吊鐘草 内山 椿 和枝
 神官の短き祝詞山開 上谷中 大田三樹夫
 山裾に迫る暮色やかたつむり 登戸 伊藤 さく

川口 城司 推薦

波しづか裸の児らは貝さぐる 堀川 高野 操
 涼をよぶベットボトルの風車 今泉 野仲 妙子
 梅雨に入る緑に埋まる恐怖あり 栢田 石田 健

川柳

高梨 果宝 推薦

羅が老いの目醒ます女人の香 飯高 松野 敏昭
 里山にゆかた着た子らホテルがり 飯高 林 サダ子
 親子してにこにこ浴衣祭の夜 八日市場イ 常世田やす子
 横綱が浴衣羽織って悠悠と 木積 佐久間美智子
 恒例の浴衣美人のコンテスト 八日市場ホ 大木波津恵
 来年も着たい浴衣を折りたたむ 東小笹 江波戸京子
 浴衣着て馴れぬ下駄履き捻挫する 長谷 石毛惣一郎
 宿浴衣夫と踊ったブルースよ 八日市場ホ 菱木 静枝

力作 募集中

あて先：匠 秘書課広報聴班

〒289-2198

匠 八日市場ハ793番地2

☎ 73・0080 FAX 72・1114